

輸送動向について（7月分）

平成25年8月

1. 輸送概況

今月は、全国各地の記録的な大雨に伴う輸送障害等の影響を受け、高速貨 161 本、専貨 4 本が運休となった。

荷動きについては、記録的な猛暑となったことから清涼飲料水等の季節商品の出荷が盛り上がりを見せ、月全体では前年を上回った。

コンテナ貨物は、食料工業品が、猛暑により清涼飲料水等の出荷が旺盛となり、また積合せ貨物等が引き続き順調な発送となった。家電・情報機器等は国内需要の減少により前年を下回った。結果、コンテナ全体では前年比 105.2%となった。

車扱貨物は、石油が製品の先高感を受けて出荷が旺盛となり、セメント・石灰石は顧客の生産体制変更に伴い増送となったことから、全体では前年比 105.4%となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、％）

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,785	1,697	105.2%	6,830	6,666	102.5%
車 扱	726	689	105.4%	2,673	2,553	104.7%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、％）

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	113	104	9	108.3%
	化学工業品	170	167	3	101.3%
	化学薬品	122	120	2	102.1%
	食料工業品	311	283	28	110.0%
	紙・パルプ	251	247	4	101.6%
	他工業品	144	148	-4	97.3%
	積合せ貨物	185	162	23	114.3%
	自動車部品	88	88	0	99.9%
	家電・情報機器	42	45	-3	94.7%
	エコ関連物資	43	33	10	130.7%
	その他の他	317	301	16	105.1%
コンテナ計	1,785	1,697	88	105.2%	
車 扱	石油	458	441	17	103.9%
	セメント・石灰石	134	120	14	111.8%
	車 両	76	70	6	108.8%
	その他の他	56	57	-1	99.0%
	車 扱 計	726	689	37	105.4%

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）